

新たな制服導入のための準備委員会（第2回） 議事録

- 日時 令和5年3月1日 18時30分～19時15分
- 会場 壬生中学校図書室
- 参加者 校長、PTA会長、PTA副会長（1）、PTA総務委員代表（4）、
教頭、教務主任、養護教諭、生徒指導主事、生徒会担当教諭
- 庶務 準備委員会（第2回）を開催する。本会の目的は、より良い制服のあり方について意見を聴取し、制服導入に係る地盤整備や論点整理を推進することにある。
- 校長 準備委員会は本日が最終回。ご協力に感謝申し上げます。検討委員会へと役割をつないでいく。
- 庶務 はじめに、学区内小学校の保護者（小1～小4）へ行ったアンケート調査を分析する。359名より回答があった。各項目で回答の多かった概念・キーワード等は次の通り。
- （1）新しい制服のイメージ
清潔さ 爽やかさ 上品さ
 - （2）特に考慮した方がよいこと
機能性（動きやすさ、軽さ） 耐久性（素材等） 価格面
 - （3）新しい制服に相応しいカラーイメージ
紺系 グレー系 黒系
 - （4）あるとよいアイテム
ポロシャツ ネクタイ・リボン ニットカーディガン
 - （5）特に考慮が必要な自由記述
 - ・金銭面の負担増に関すること
 - ・リサイクル制度の導入に関すること
- 庶務 アンケート結果内容について、各委員よりご意見をいただきたい。
- 委員 清潔さは大切なポイント。家庭でも洗える素材だとよい。
- 委員 アトピー性皮膚炎等にも対応する素材を選べるとよい。価格とのバランスという課題もある。
- 委員 自由記述の回答コメントは多岐にわたる。バランスをとり調整する必要がある。
- 委員 季節に合わせて選べるパターンを増やせるとよい。多様性を大切にしたい。
- 委員 式典の時はワイシャツ、日常はポロシャツなど、状況に応じて選択できるとよい。
- 委員 回答者にはそれぞれの思いがある。全体と個のバランスをとるよう、調整していくことが大切である。
- 委員 季節に併せてクールビズ対応できるとよい。

委員 多様なご意見があり、調整は困難な道のりだが、おりあいをつける努力をしたい。

委員 リサイクル制度の普及を図るため、外部機関との連携調整を進める必要がある。

庶務 次に、流通体制についてご意見を伺う。(分納方式とメーカー一括方式について説明。) 品質の継続維持、アフターフォロー体制の充実を最優先し、メーカー一括方式で工程を進めていくことでよろしいか。(委員 了)

庶務 次に、メーカーを対象とした説明会についてご意見を伺う。現在、メーカー6社から学校へ問い合わせがある。説明会を実施し、制服導入に係るイメージや工程をお伝えしてよろしいか。(委員 了)

庶務 次に、検討委員会委員の委嘱についてご意見を伺う。次年度開催予定の検討委員会の目的は、メーカーの選定を行うことである。幅広く意見を聴取することを目的に、学区内各小学校PTA役員の保護者に委員を委嘱したいと考えている。その方向性でよろしいか。(委員 了)

庶務 次に、本校保護者及び学区内各小学校保護者へ、検討委員会設立を周知することについてご意見を伺う。現時点での協議の進捗状況を広く周知し、多くの方々のご理解ご協力を得ながら進めていきたい。検討委員会設立を周知する通知を发出してよろしいか。(委員 了)

庶務 最後に、各メーカーへの説明会案内及びプレゼンテーション参加依頼についてご意見を伺う。令和5年6月にメーカーへの説明会を実施し、令和5年8月にプレゼンテーションを開催する工程でよろしいか。(委員 了)

散会 19時15分